

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和5年4月20日

団体名 岡崎川柳研究社

代表者 山下 吉宣

構成員 51人 （※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

文芸としての川柳の普及と作句を養うとともに、一人でも多くの市民のみなさんに川柳の魅力と楽しさを伝え、高齢化社会での生きがい、楽しみを提供する。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
4月1日 ～ R5年3月	矢作市民センター	13	0	作句指導	和気あいあいの、 楽しい会でした。	③
4月	岡崎市 西部地域交流センター	180	40	コロナ禍により会場が なく誌上会にて実施	会員以外の参加 多数あり。	③
11月19日 ～ 11月20日	竜美丘会館		20	岡崎市文協文化祭 に会員作品展示	多くの市民の方に 川柳の楽しさをPR	③
11月26日	竜美丘会館	20	3	文協文化祭会場に 川柳講座を開催	13時～15時 川柳の基本について	③

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合)

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 4 (3) 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

岡崎市文協文化祭での川柳講座の開催、申込みは  
ほかだが市内小中学校への出張授業にも登録しており  
公益性はあると思う。